



令和6年度 学校経営の全体構想

山県市立美山小学校

◇今日の課題

- 学力向上
 - 主体的・対話的で深い学びの実現
- いじめ未然防止、組織的対応
 - 児童の主体的な活動の位置付け、人権教育の推進
- 不登校対応、特別支援教育の充実
- 目的を明確にした ICT 機器の活用
 - ICT 機器を主体的に使いこなす力の育成
- 安全・安心な学校づくり
 - 防災教育の充実、情報モラル指導
- ふるさと教育の充実
 - 講師の発掘、キャリア教育の充実
- 山県学園構想の推進
 - 交流学习(J・S)、教科担任制(高)

◇学校課題 「一人一人に自信と誇りをもたせる指導」

- ・学び方を身に付け、学力を伸ばす授業、ICT 機器活用
- ・思いやりの心を育てる活動の充実、いじめ未然防止
- ・夢(目標やめあて)に向かう意欲的な生活づくり
- ・安全・安心な美しい学校、健康な身体づくり
- ・美山中校区 ジョイント・スタディ(J・S)の実践
- ・地域の教育力を生かした特色ある教育活動の推進

【やまがた教育ビジョン2020】

〈基本理念〉「師を仰ぐ心」を養う

- ・コミュニケーション能力と非認知能力の向上
- ・学(ぶ)力保障と自律力育成、問題解決の経験

〈義務教育9年間で目指す児童生徒像〉

「違いを認め、それぞれが努力し、あたりまえに支え合える人」

「自分の頭で考え、多様な人と協働し、新たな価値をデザインできる人」

〈5つの重点〉

- ①次代が求める学(ぶ)力を育む教育の推進
- ②多様な学びを支援・開発・研究する教育体制の充実(重点:保小中高 交流学习の実現)
- ③山県への愛着をもち、世界に視野を広げ活躍する人材の育成
- ④学びを支援する安全・安心な教育環境づくり
- ⑤働き方改革と教職員の資質・能力の向上

※山県学園構想の推進

学校の教育目標

磨き 輝き 未来をともに拓く

目指す学校

〈本年度の学校経営のキーワード〉

夢・たくましさ、笑顔があふれる学校

みんなが安心して生活できる『美しい学校』

◇目指す子供の姿 自ら考え、仲間とともに、最後までやりぬく子

進んで学ぶ子	思いやりのある子	やりぬく子
◎仲間と共に学び合い、根拠を明確にして自分の考えを分かりやすく表現する子	◎自己を見つめ、思いやりの心で進んで行動する子	◎夢(めあて)に向かって粘り強く活動し、仲間と共にできたこと、自身の成長に喜びを味わう子

◇具現の場

主体的な学び	自他を大切にする心	よりよい生活とたくましい体
<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善</p> <p>(1) 一人一人の学力を伸ばす授業</p> <ol style="list-style-type: none"> ①学び方指導の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・学習規律の定着、ノート指導 ②知識・技能の確かな定着 <ul style="list-style-type: none"> ・3つの見届けの徹底(実態・学習状況・定着状況) ③協働学習の位置付け <ul style="list-style-type: none"> ・ダ・ヴィンチルームの活用 ④想像力・表現力を育む図書館教育 <ul style="list-style-type: none"> ・読解力を育む指導の工夫 ・図書の効果的活用を図る教科指導 ⑤授業改善プランを踏まえた校内研究 <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導部、研究推進との連携 <p>(2) 確かな学力の定着と成果の検証</p> <ol style="list-style-type: none"> ①分かる授業、個に応じた指導 <ul style="list-style-type: none"> ・学習状況に応じた手立ての工夫 ・単元テストの満点返し ・よさの価値付け ②家庭学習の習慣化(手引きの活用) <p>(3) ねらいを明確にした ICT 機器の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット活用、オンライン授業 <p>(4) 山県学園構想の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3校J・Sの推進、合同での体験学習 <p>(5) 成果の検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・客観データ、アンケートによる検証 <p>「根拠を明確にして、自分の考えを相手に伝える意識をもって表現する。」</p>	<p>○一人一人が大切にされている校風</p> <p>(1) 一人一人のよさが生きる学級経営</p> <ol style="list-style-type: none"> ①思いやりの心を育む重点活動 <ul style="list-style-type: none"> ・あったかあいさつ、ふわふわ言葉、かがやきみつけ、「さん」呼び ・学級活動の充実(一人一役による責任と貢献、協働活動、適応指導の充実) ②「いじめを許さない、見逃さない」という意識の醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・児童委員会「執行委員会」・高学年児童による継続的な発信 ・いじめ防止サミット、あんしん集会 ・定期的な教育相談の実施 ・情報モラルを踏まえたタブレット活用 <p>(2) かがやきみつけによる相互評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行為の裏にある価値の顕在化(意味付け) ・掲示コーナーの設置 <p>(3) 交流学习の充実(わかば・あおば学級)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科授業、なかよし班、クラブ・委員会 <p>○仲間と共に高まり合う特色ある活動</p> <p>“活動の意義を理解して実践する。”</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) なかよし班活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・社会性の醸成、5・6年生全員リーダーとしての自覚と責任の高揚、活動の工夫 (2) ふるさと教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育力の活用 ・森と川の学校、山と歴史の学校 (3) 特別活動の実践 <ul style="list-style-type: none"> ・委員会活動、話し合い活動の在り方 ・児童集会の充実 <p>「みんな」「笑顔」「美しい学校(環境・心)」</p> <p>※みんな…隣り、学級、なかよし班、全校</p>	<p>○安心・安全で規律ある学校、美しい学校</p> <p>(1) ききょう活動</p> <p>自分たちの生活を自分たちの手で創る取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆仲間を大切にする『あいさつ』 ☆心を磨く『ペア学年そうじ』 ☆心を通わせる『なかよし活動』 ☆心を鍛える『じかん行動』 ☆伝統と自信を深める『はみがき活動』 <p>(2) 美しい学校、環境作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・靴箱、ロッカー、トイレスリッパの整頓 <p>(3) 危険予知・危機回避能力・対応力を高める安全・防災教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命を守る訓練、引き渡し訓練、不審者侵入対応訓練 ・交通安全教室、連れ去り防止教室 ・情報モラル指導(家庭での約束作り) <p>(4) 教育活動の家庭・地域への発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン授業の在り方、学校行事等への保護者・地域の参加の在り方の工夫 <p>○健康でたくましい体づくり</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 体育の運動、休み時間の外遊びの励行 <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジカードの活用 (2) 食育、健康教育、性教育指導の実施 <p>○夢を育てる教育、キャリア教育の実施</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) キャリアパスポートの活用 (2) 地域の企業、地域の人から学ぶ場の設定 <ul style="list-style-type: none"> 「ふるさと美山 出会い・ふれ合い活動」 (3) 山県高等学校との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・スタディ・ハビット、体験学習 <p>「自分の命は自分で守る。自分の健康は自分で創る。」「美しい学校」</p>

共通理解	<p style="text-align: center;">全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現(継続)</p> <p>・ダ・ヴィンチルームの活用等による協働学習、課題解決 ・いじめ未然防止 ・夢の実現に向かう活動の位置付け</p>
経営の力点	<p>〈人権〉 子供一人一人が大切にされている校風 美山小学校の学校自慢「ききょう活動」を自慢の伝統に!</p> <p>〈学力〉 学力の向上 → 知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力をバランスよく育成する。</p> <p>〈安心・安全〉 いじめ未然防止・組織を生かした対応と見届け ケース会議の充実 情報モラル指導 美しい心の醸成</p> <p>〈ふるさと教育〉 美山(山県)を愛する地域社会人の育成 → ふるさと美山への愛着や誇りを高める。</p> <p>【働き方改革の取組】 超過勤務 月45時間以下、定時退校日(毎週 金曜、8のつく日18時)の徹底、会議時間(90分以内)の設定</p>
<p>〈家庭・地域との連携〉</p>	
教育力の活用 情報の交流 教育活動の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・美山中校区学校運営協議会(每学期1回、小2中1校を巡回) ・通信、HP、学習公開等を活用した発信 ・組織(PTA、中学校区校長会等)による取組の充実 ・保小中高の連携 ・学校評価(児童や職員による評価、保護者評価、学校関係者評価)